

## 本市の自殺者の特徴(年代・原因など)について

## 《自殺者の特徴》

【性別・年代】令和2年以降徐々に男性の自殺者数が増えている。特に40歳代～60歳代の働く世代の自殺者は、令和2年以降全体の約半数を占めている。

令和3年以降、女性の自殺者数は、それ以前と比べ少ない。令和5年はこれまでと比べて、20歳代～30歳代の若年層の自殺者が増加した。

【環境】過去5年間の自殺者の内、約8割は同居人がいる。(表3)

【原因】健康問題、経済・生活問題、家庭問題が多い。(表4)

【場所】自殺者の内、約6割が自宅である。(表5)

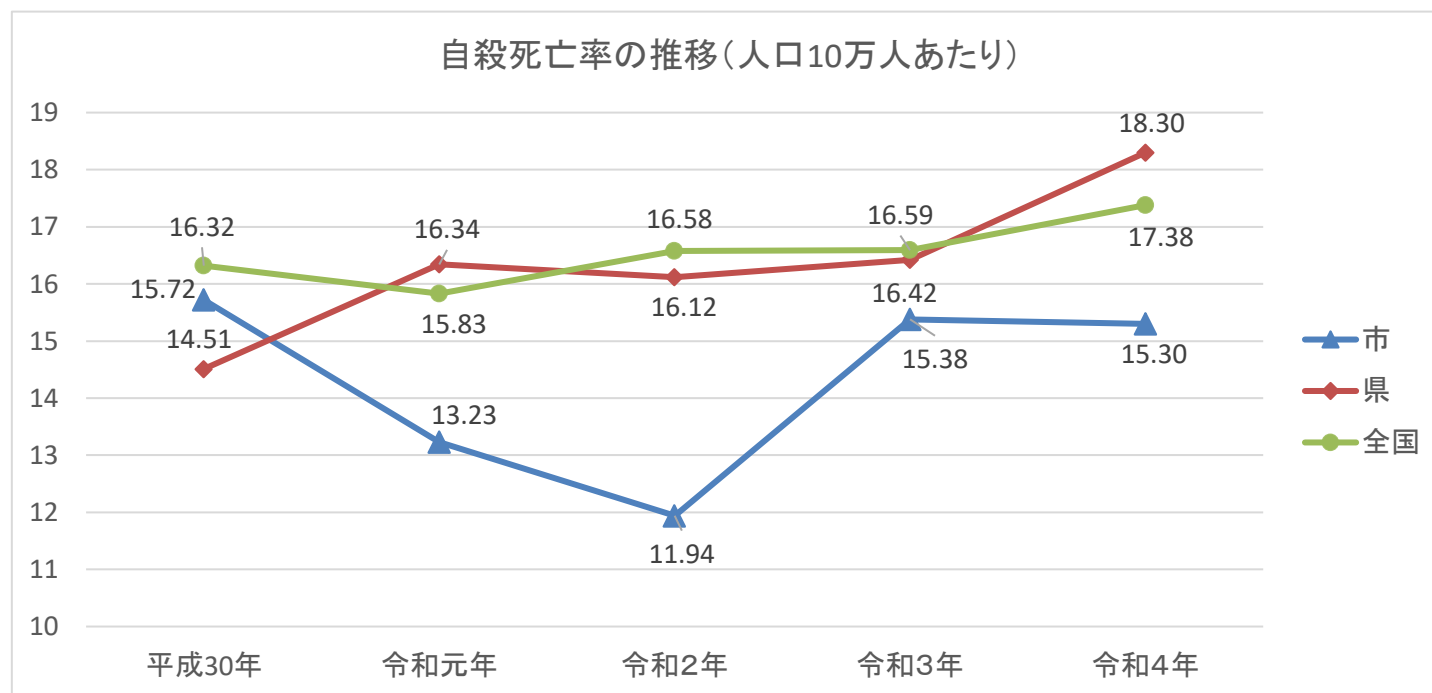
【手段】過去5年間の自殺者の内、約6割強が首つりである。(表6)

【未遂歴】過去5年間の自殺者の内、約4割が未遂歴あり。(表7)

\* 出典：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

▼表1：自殺者数と自殺死亡率

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年(11月まで)
自殺者数(人)		11	10	13	13	9
自殺死亡率	市	13.23	11.94	15.38	15.30	—
	県	16.34	16.12	16.42	18.30	—
	全国	15.83	16.58	16.59	17.38	—
市人口(人) (3月末)		83,852	84,566	85,107	85,675	—



▼表2：年代別

(人)

年代	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年(11月末)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
～19	1	0	1	0	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0
20～29	1	1	0	1	0	1	1	1	0	1	1	0	2	1	1
30～39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	3	0
40～49	6	2	4	3	2	1	2	2	0	2	2	0	1	1	0
50～59	1	0	1	5	3	2	2	2	0	3	2	1	3	1	2
60～69	1	0	1	1	1	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0
70～79	0	0	0	0	0	0	2	2	0	3	2	1	0	0	0
80～	1	0	1	0	0	0	1	0	1	2	1	1	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	11	3	8	10	6	4	13	10	3	13	10	3	9	6	3

▼表3:同居人の有無

(人)

同居人	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年(11月末)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
有	10	2	8	8	4	4	10	7	3	9	6	3	9	6	3
無	1	1	0	2	2	0	3	3	0	4	4	0	0	0	0
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	11	3	8	10	6	4	13	10	3	13	10	3	9	6	3

▼表4:原因・動機別(重複あり)

(人)

原因・動機	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
家庭問題	3	0	3	1	1	0	3	3	0	2	1	1	未公表		
健康問題	12	3	9	7	3	4	6	4	2	9	5	4			
経済・生活問題	3	1	2	4	3	1	4	4	0	2	2	0			
勤務問題	3	3	0	1	0	1	1	1	0	3	3	0			
男女問題	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0			
学校問題	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0			
その他	1	0	1	0	0	0	1	1	0	2	2	0			
不詳	0	0	0	1	1	0	2	2	0	1	1	0			
計	23	8	15	15	9	6	18	15	3	19	14	5			

▼表5:自殺企図の場所

(人)

場所	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
自宅等	6	1	5	7	4	3	8	5	3	8	6	2	未公表		
高層ビル	3	1	2	2	2	0	0	0	0	1	1	0			
乗物	2	1	1	0	0	0	2	2	0	1	1	0			
海(湖)・河川等	0	0	0	1	0	1	1	1	0	2	1	1			
山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0			
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
計	11	3	8	10	6	4	13	10	3	13	10	3			

▼表6:自殺の企図手段

(人)

手段	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
首つり	6	1	5	7	4	3	9	6	3	9	7	2	未公表		
服毒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
練炭等	2	1	1	0	0	0	2	2	0	2	2	0			
飛降り	3	1	2	2	2	0	1	1	0	1	1	0			
飛込み	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0			
その他	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1			
不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
計	11	3	8	10	6	4	13	10	3	13	10	3			

▼表7:未遂歴の有無

(人)

自殺 未遂歴	令和元年			令和2年			令和3年			令和4年			令和5年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
有	7	2	5	6	3	3	4	3	1	3	2	1	未公表		
無	4	1	3	1	1	0	8	6	2	8	6	2			
不詳	0	0	0	3	2	1	1	1	0	2	2	0			
計	11	3	8	10	6	4	13	10	3	13	10	3			

(参考)令和5年度 守山市の相談支援対応状況について

1 自殺未遂者支援の状況

(1) 把握経路

ア 湖南いのちのサポート相談事業(保健所事業)

自殺未遂により、県内の救急告知病院を受診した本人または家族に対して、病院から事業の説明を行い、同意が取れた方について保健所を通じて市(自殺対策担当課)に連絡が入る。保健所と連携の上、電話・訪問・面接等の方法で、自殺未遂をした本人やその家族に対して相談支援を行い、支援に必要な関係機関と連携を図りながら再企図を防止する。

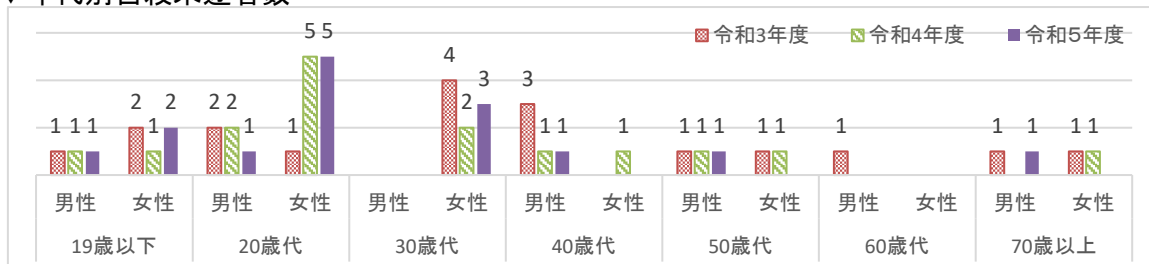
イ その他関係機関からの連絡

庁内関係機関が把握した自殺未遂者について、関係機関から支援についての相談が入り、連携しながら支援を行う。

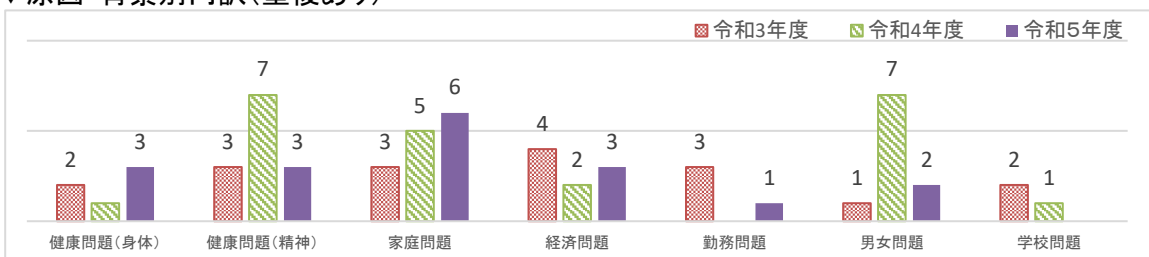
(2) 自殺未遂者の新規把握人数(実)

	令和3年度		令和4年度		令和5年度(12月末時点)		計
	湖南いのち	その他	湖南いのち	その他	湖南いのち	その他	
男性	8	1	5	0	4	1	19
女性	4	5	9	2	10	0	30
計	12	6	14	2	14	1	49

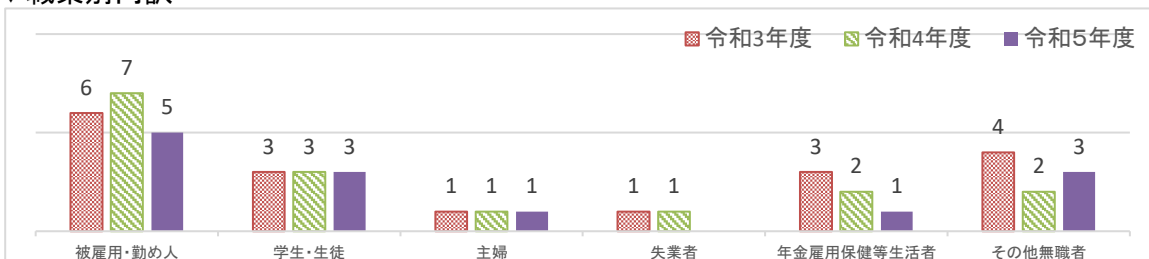
▼年代別自殺未遂者数



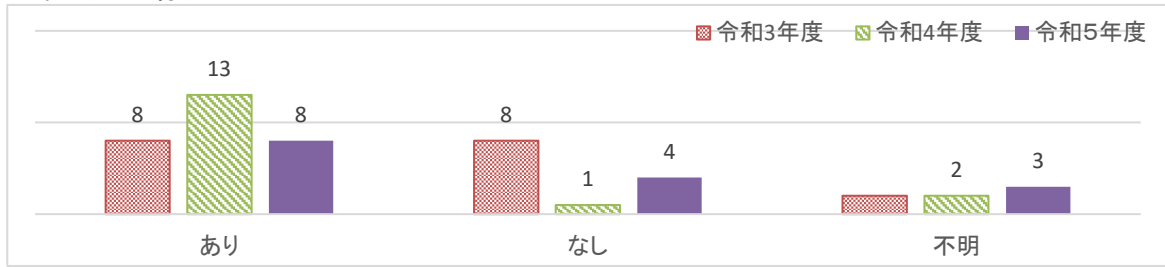
▼原因・背景別内訳(重複あり)



▼職業別内訳



▼未遂歴の有無



2 精神保健相談対応の実績

▼相談対応（延件数）

	R3	R4	R5 (12月末)
面談	121	122	96
訪問	91	70	47
電話	420	303	301
ケース会議	51	36	23
合計	683	531	467

▼R5年12月末時点での相談対応の内訳(延人数)

